A29 Vectobac12ASのブユ幼虫に対する実地防除に関する検討

○新庄五朗、橋本知幸、伊藤靖忠、武藤敦彦、石井結子、三原実、水谷澄
(日本環境衛生センター)

Field trials of Vectobac12AS against black fly larvae in Nagano Prefecture.

Shinjo G., Hashimoto T., Ito Y., Muto A., Ishii Y., Mihara M. & Mizutani K.

Vectobac12AS(BT剤：米国Abbott社製品)のブユ幼虫防除試験を長野県原村地区の溪流を用いて行った。該薬剤は有効成分濃度として1時間水量当たり1.0ppm及び0.3ppmの薬量を、数倍の水で希釈して、ジョロで異なる水系(流量:399及び1054t/hr)に、30分間連続投入した。投薬前後のブユ幼虫密度を2人制5分間採集法で測定した。この結果、前者は投薬後4週間2.7km下流迄、6週間600m下流迄、9週間200m下流地点、幼虫の発生をゼロに抑えた。後者では2週間800m下流(観察可能な最下流地点)迄幼虫の発生をゼロに抑えたが、3週間目にはすべての観察地点で幼虫の生息が確認された。尚、採集されたブユ幼虫種はアシマダラブユ、アオキツメトゲブユ、ウチダツニマユブユ、ヒメアシマダラブユ、カニオオブユ等であり、時期によって優占種が変化した。

A30 オプトロン防虫クリアの野外防虫効果試験

佐々木 脩(秋田県立農業短期大学)、石川恵理子[○]・谷 重和(イカリ消毒)、佐藤 浩・石山良範(大成化工)

Field tests of new OPTRON clear films.

Sasaki O., Ishikawa E., Tani S., Sato H. and Ishiyama Y.

灯火誘引性をもつ飛翔性昆虫(ユスリカなど)が光に対して強い応答を示す250-400nmの短い波長の光をカットしてさらに防虫効果を高めたオプトロン防虫クリアが野外において夜間(18:30~22:00)どの程度の誘引阻止効果を発揮するのかを調べるため、粘着剤トラップを装着したオプトロンフィールド試験専用照明器(10W白色蛍光灯、10分間点灯)によって誘引捕獲し、その虫体捕獲数から誘引阻止率を求めて防虫性能を検討した。(試験場所：秋田県立農業短期大学付属農場 試験日：1998年7月24日~29日)その結果、飛来昆虫類が極めて多い条件下(1日の総捕獲虫数11,978~16,771個体)で実施されたにもかかわらず、その3日間の誘引阻止率は51.4%, 51.9%, 40.5%と比較的安定した成績を示し、その防虫効果も平均で47.9%と従来品のオプトロンフィルム(誘引阻止率28.8%)に比べて高い誘引阻止効果のあることが明らかとなった。